

## いづな学園グリーンヒルズ小学校 1・2年生への感想

〔児童の皆様へ〕

- 戦争という世界的に重要な問題について、自分たちの日常の体験から喧嘩をしている時の気持ちを考えたり劇で喧嘩を表現してくれたりして世界が平和になるためには相手の気持ちを知ることを伝えてくれた。写真集を作って平和を訴える活動はとても素晴らしいと思いました。
- 戦争をなくしていくために、どうしたらいいか。実際に劇をしながら発表できていてとてもわかりやすかったです。アンケートもしっかりとまとめることができていました。世界中で戦争がなくなったらいいですね。
- 戦争を止めたいという思いから、身近な争いの例として、けんかを劇にしているわかりやすかったです。国連やさまざまな国に写真集を作って送るということを知ってすごいと思いました。戦争を止めるために、自分たちができることをしていきたいですね。
- 学校生活という身近なところから問題を見つけ、解決しようとする姿勢が良いと思った。喧嘩を止めたり解決したりする方法を自分たちで考えて実践している点が良いと思った。世界を平和にしたいという思いは当たり前だけど大切な思いのため、大切にしたいと思った。
- 戦争を止めるために笑っている写真を撮り、写真集を作ったことが素晴らしい取り組みだと思いました。平和を実現するために自分たちにもできることを見つけて実行するというのは簡単なことではないと思うので尊敬します。また、実際に劇を行ってくれたことで争いをすべきではないという気持ちがしっかり伝わってきました。
- 戦争や紛争の解決といった重いテーマを、「どうしてケンカが起こるのか」「ケンカを止めるにはこんなことをする」など「ケンカ」といった自分達の身近なもので考え直しているのが素敵だと思いました！素敵な発表ありがとうございました！
- たしかにけんかをしてしまふかなしいきもちになつたり、いやなきもちになつたりしてしまいます。そんなときにどうやってけんかをとめればいいのかを、「げき」をつかってわかりやすくせつめいしてくれてとてもよかつたとおもいます。せんそうはけんかと同じような理由で起つてしまふとおもいます。戦争のない平和な世界にするために、みんなが相手の気持ちをわかりあふことが大事だということもよくわかる素晴らしい発表でした。
- 自分たちの身近なことで遠くで起きている戦争のことを比べることで、戦争も身近に感じて当事者意識をもてるようになると思うのでとても素敵な活動だと感じました。発表も小学生たちの劇などもまじえた発表になっていて、聞きやすかつたと思います。
- 日常生活で起るけんかに着目して、そこから戦争がない平和の世界を願うという考え方をはじめて触れ参考になつた。また、笑顔の写真を集めた写真集を作成する取り組みは素朴ではあるがとても心動かされる活動だと思ふ。

〔教職員の皆様へ〕

- 自分たちの喧嘩から平和について考えることで、身近なことから社会・世界へつなげていくことが素晴

らしいと思いました。また、子どもたちが平和に過ごせるために写真集を作りロシアやアメリカ、中国の大使館に送ったということも行動力があるなと思いました。グリーンヒルズ小学校の子どもたちの笑顔を見ることで大人が戦争について考え直す機会になる活動であり、戦争という大きな課題に小学生ができることとして大変有効ではないかと思いました。

- 今回発表を拝見する中で、子どもたちの笑顔の写真集を作り、国連や各国の大使館へ送る活動がされているということが特に印象的でした。写真集の作成が子どもたちからの発案であったのか、喧嘩から具体的にどのように戦争に関する学習へつなげていったのか等直接お伺いしてみたいことは多々ありますが、子どもたちが直接世界とも繋がれるような機会があることは、子どもたちにとって非常に素晴らしい経験になるのではないかと思います。自分自身が小学生だったのは10年以上前の話にはなりますが、世界で巻き起こっている戦争について考える機会はそこまで多くありませんでした。しかし、今回発表されていた1・2年生の皆さんは今の段階から戦争について考え、自分たちにできることはないかと実際に行動に移されています。世界を意識した学びを低学年から進めていることで、持続可能な社会の担い手として世界に目を向けた大人に成長していくのだろうと楽しみになりました。皆さんが大使館へ写真集を送られた後、戦争について今後どのように考えられていくのか、またお話を伺ってみたいです。ありがとうございました。